



神戸版

県民だより HYOGO

4

APRIL

●人口:535万9,107人 ●世帯数:244万3,669世帯 ●面積:8,400.95km² (2024年2月1日現在)

2024(令和6)年度
当初予算を
策定

個人の力 みなぎる 兵庫を創る



詳しくは2面で



兵庫県公式

ホームページ



X(旧Twitter)



Facebook



Instagram



ひょうご
チャンネル
(YouTube)



2024(令和6)年度予算「4つの柱」

本年度予算は4つの柱で編成しました。「個」の可能性を広げることにより、地域の持続可能性を高める兵庫の新たなステージを目指します。

※4・5面に「4つの柱」の重点施策を掲載しています

I 若者・Z世代が輝く兵庫

兵庫の成長・発展に向け、次の時代を担う若い世代が抱える不安を取り除き、一人一人が個の力を伸ばし、その力を存分に発揮できる環境づくりに取り組みます。

教育の負担軽減

兵庫の若者が学費負担への不安なく希望する教育を受けることができるよう、奨学金返済支援制度の拡充や県立大学の授業料等無償化、私立高校等の授業料軽減を行います。また、留学支援により日本の未来を切り開く人材を育成します。



兵庫県立大学および芸術文化観光専門職大学について、県内在住者の入学金・授業料を、学部・大学院共に所得にかかわらず段階的に無償化します。

不妊治療支援の充実

子どもを産み育てたいと願う人たちが安心して不妊治療を受けられる体制を整備。経済的負担軽減のため、所得制限や回数制限のない保険適用外の先進医療費助成などを行います。

【不妊治療の助成額】

対象	県内医療機関 ^{※1} で先進医療を受けた43歳未満の県内在住の人
助成額	1回(1クール ^{※2})当たり3万円

※1 一部地域は県外医療機関を含む

※2 1クールは生殖補助医療開始から胚(はい)移植まで

II 活躍の場が広がる兵庫

産業、食、文化、スポーツなど多彩なフィールドを持つ本県の強みを磨き、一人一人が輝くフィールドを広げます。

万博に向けた仕上げの一年

2025年大阪・関西万博を「県民が参加する万博」とするため、ひょうごフィールドパビリオンのコンテンツの磨き上げや県民モニター事業の展開など、仕上げの一年として取り組みを加速。万博会場「兵庫県ゾーン」や県立美術館会場での展示制作の推進、ひょうごフィールドパビリオンを含めた周遊促進策の検討を進めます。



「野生復帰したコウノトリが教える地域環境づくり」など、地域の核となるプログラムを「プレミア・プログラム」として選定しています。

県立美術館会場の参加型展示体験のイメージ。フィールドパビリオンに関する触って楽しめる展示や、子どもが描く未来の兵庫のプロジェクションマッピングを予定しています。



有機農業の取り組みの拡大

有機農業に必要な知識・技術を実践的なカリキュラムに沿って習得できるよう、県立農業大学校に「経営として成り立つ有機農業」を体系的に学ぶコースを新設します。



県立農業大学校の実習風景。

有機農業コースの特徴 ※2026年度開校に向け準備中

- 全国の農業大学校有機農業専攻で唯一、学生が実習用のほ場などを個別管理。実践的な栽培技術を習得できます。
- 多様な流通・販売事業者等との連携による販売戦略など、有機農業の経営に特化したカリキュラムで学べます。

III 安全安心に包まれる兵庫

自然災害や増加する特殊詐欺被害、自転車等の交通事故など、安全安心を脅かす事案について各分野で対策の充実を図ります。

災害対応の充実強化

2025年に30年を迎える阪神・淡路大震災の経験や教訓、これまでの被災地支援のノウハウを生かし、能登半島地震の被災地のニーズに寄り添った支援を引き続き実施します。また、本県の災害対応強化のため、新たに検討会を設置するほか、南海トラフ巨大地震に備えた被害想定の見直し等も行います。



阪神・淡路大震災30年追悼式典等を開催予定。

安心して暮らせる環境づくり



万が一に備え、走行時には必ずヘルメットを着用しましょう。

高齢者に多い特殊詐欺被害を防ぐため、自動録音機能付き電話機等の購入費の補助を継続実施するほか、死亡事故防止に向け交通安全教室を通じた自転車ヘルメットの着用促進などに取り組みます。

【自動録音機能付き電話機等購入の補助内容】

対象	県内在住の65歳以上の高齢者
補助上限額	自動録音機能付き電話機購入:1万円 外付け録音機購入:5,000円 ※1万円の機器購入の場合は全額県負担で実質無料化



IV 県政改革の推進

県民との情報共有を徹底し、財政運営上の課題の抜本的な見直しに向け検討を進めます。また、ペーパーレス化の徹底、職員用パソコンのモバイル化、サテライトオフィスの活用など、新しい働き方を推進します。

2024(令和6)年度の当初予算について

本年度は「一人一人が輝き、個の力がみなぎる兵庫」の実現に向けた施策を推進します。

歳入では、堅調な企業業績により法人関係税が増加するなど、県税収入全体は当初予算で過去最大となりました。また、歳出では、若い世代の就学や就業、子育てなどを支える「若者・Z世代応援パッケージ」や2025年大阪・関西万博関連事業の増加を見込む一方、新型コロナウイルス感染症関連事業や制度融資預託金の減少などにより、一般会計総額は前年度当初予算を下回りました。

2024年度
当初予算

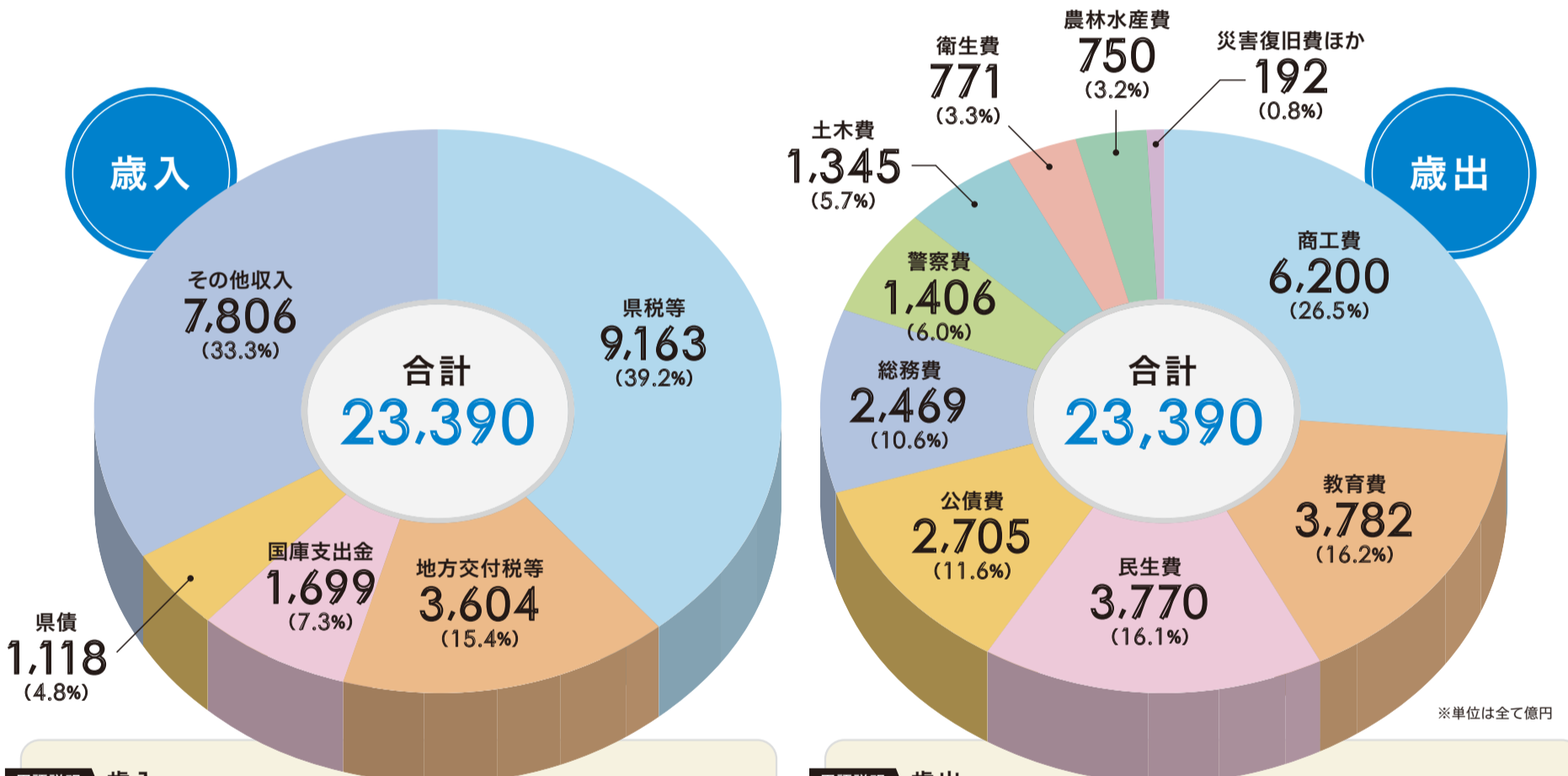
《総額》

4兆3,018億円

- 一般会計 2兆3,390億円
- 特別会計 1兆6,355億円
- 公営企業会計 3,273億円

用語説明 各会計

- 【一般会計】福祉や教育など、県の基本的な事業を行う会計。県税や地方交付税などによって賄われます
- 【特別会計】特定の収入で特定の事業を行う会計。国民健康保険や県営住宅など、14会計あります
- 【公営企業会計】主に利用者が支払う料金収入で事業を行う会計。病院や流域下水道など、8会計あります



用語説明 歳入

- 【**県税等**】県民税や事業税など、県に納められる税金
- 【**地方交付税**】地方公共団体が一定の行政サービスを提供できるよう、一定の合理的な基準によって国が再配分するお金
- 【**国庫支出金**】特定の事業の財源として国が交付するお金
- 【**県債**】道路整備等の資金調達で、国や銀行などから長期間借り入れるお金
- 【**その他収入**】県税の延滞金や預金利子、県からの貸付金の元利償還金など

用語説明 歳出

- 【**商工費**】中小企業の育成や企業誘致など、商業や工業の振興に使うお金
- 【**教育費**】県立学校や図書館の運営管理や整備などに使うお金
- 【**民生費**】社会福祉、児童福祉に関わる給付金や施設整備、運営などに使うお金
- 【**公債費**】国や銀行などから借りた県債(借金)の返済に使うお金
- 【**総務費**】財産管理や税務など県の運営全般に使うお金

問 県財政課 ☎078-362-3082 📠078-362-9049

II 予算「4つの柱」の重点施策

I 若者・Z世代が輝く兵庫

高等教育の負担軽減や留学支援、不登校対策、ヤングケアラーやケアリーバー支援、不妊治療支援、子育て世帯への住宅対策など、若者・Z世代を応援する施策を展開。若者の県内定着と兵庫の成長・発展につなげます。



妊娠を考え始めた人が初めの一步を踏み出すための応援サイトで、動画「ニハツ虎の巻」や先輩の声等を公開中。

不妊治療支援の充実

県内の医療機関*で保険適用外の先進医療を受けた人に対し、所得や回数の制限なしで費用を助成。子どもを産み育てたいと願う人たちが安心して不妊治療を受けられるよう、経済的負担を軽減します。

※一部地域は県外医療機関を含む

教育環境の充実

県立高校の部活動等を応援するため、生徒自らが使い道を決める生徒ファースト予算で用具などを購入。グラウンドの芝生も順次進めます。また、選択教室や避難所指定体育館の空調を整備します。



生徒の希望に沿って授業や部活動で使用する用具や備品を購入。

新たな特別支援学校の整備

いなみ野特別支援学校の改築や東はりま特別支援学校の校舎増築など、東播磨地域の県立特別支援学校の狭隘化対策とともに、但馬地域の特別支援学校の発展的統合を計画的に進めます。

県立いなみ野特別支援学校の改築イメージ。各所から大きな中庭が見渡せ、生徒が安全で快適に過ごせる設計。



奨学金返済支援制度の拡充

従業員の奨学金返済を支援する県内の企業等に対し、費用の一部を負担する同制度。対象従業員の年齢を30歳未満から40歳未満に緩和し、女性の活躍やワーク・ライフ・バランスを推進する企業、SDGsに向けた取り組みを行う企業では、補助期間を5年から最長17年に延長します。

ひょうご不登校対策プロジェクト

不登校の児童・生徒に対し、校内サポートルーム(校内教育支援センター)で学習や生活の支援など一人一人に合った対応を行う「不登校児童生徒支援員」について、各中学校に1人、小学校は4校に1人の配置を支援します。



ひょうごグローバルリーダー育成プロジェクト

経済的な事情で海外留学を諦めている高校生に向け、「HYOGO高校生『海外武者修行』応援プロジェクト」を始動。基金を設置し、年間10人の海外留学を支援します。また、アプリを活用した英語授業を実践し、研究するとともに、文理融合や国際系の探究的な学びを先導する高校を「ひょうごリーダーハイスクール(仮称)」として指定します。

留学支援等を通し、探究心とチャレンジ精神で日本の未来を切り開くグローバルリーダーとして活躍する人材を育成。



©VISEL KOBE

スポーツの振興

県内プロスポーツクラブと連携し、ホームゲームへの子どもの無料招待や、選手・スタッフによるスポーツ教室の開催などを展開します。また、県内スポーツ施設のユニバーサル対応の状況を調査、検討します。

子ども向けスポーツ教室のイメージ。選手やスタッフを学校や地域に派遣して開催予定。

II 活躍の場が広がる兵庫

2025年大阪・関西万博に向けたひょうごフィールドパビリオンの展開をはじめ、社会基盤や産業競争力の強化、文化・スポーツの振興、脱炭素化社会の実現などに取り組み、本県の強みの磨き上げを加速します。

万博に向けた仕上げの一年

ひょうごフィールドパビリオンのプログラムを県民が体験し、その感想をフィードバックする県民モニター事業を実施。万博会場「兵庫県ゾーン」や県立美術館会場の展示制作の推進を図るとともに、県内の企業、市町等が情報を発信する「兵庫県版テーマウィーク」や「市町の日」、子どもたちが主体的に関わる「子どもの夢プロジェクト」など、県民の参画を得ながら準備を進めます。



シアトル総領事公邸で齋藤知事が兵庫県についてプレゼンテーション。

社会基盤の充実・強化／高規格道路ネットワークの整備

北近畿豊岡自動車道のほか、山陰近畿自動車道、東播磨道、名神湾岸連絡線、大阪湾岸道路西伸部、神戸西バイパスなどの早期整備を図ります。



山陰近畿自動車道 浜坂道路II期のトンネル工事等を実施(写真は新温泉浜坂ICの建設状況)。

有機農業の取り組み拡大

県立農業大学校に「経営として成り立つ有機農業」を学ぶコースを新設。2026年度の開校に向け、準備を進めます。また、有機農産物の販路拡大を目指し、流通経路の確立や学校給食での活用支援に取り組むほか、県産酒米や日本酒の有機JAS認証取得をサポートします。

SDGs経営の推進

先進事例を発信し、企業のSDGsの取り組みの裾野を拡大するとともに、企業間の交流促進のため、全国的なSDGsプラットフォームに参加します。また、ロールモデルとなる経営者を顕彰する「ひょうごSDGs経営大賞」を創設します。



企業のステップアップを支援。



多様な人材の活躍

企業と連携し、高校生のキャリア形成支援や理工系人材の確保に取り組むとともに、女性の活躍を広げるため、現行のミモザ企業認定制度に、より取り組みやすい「フレッシュミモザ企業」を導入します。

ヤングケアラー・ケアリーバーへの支援充実

支援マニュアルの作成や研修の実施を通して、市町のヤングケアラー※1支援窓口の設置を後押し。また、ケアリーバー※2の専門相談窓口の開設や彼らを応援する企業の認定制度の創設など、課題を抱える若者を社会全体で支えます。

※1：家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子ども
※2：児童養護施設や里親などの社会的養護のケアから離れた子ども・若者

民間住宅への入居促進

阪神間において子育て住宅促進区域を指定し、市町と連携して住宅取得等を重点的に支援。また、県外から阪神間への住み替えを支援します。



LDK化などの子育て世帯向け改修を施した県営住宅。

県営住宅の供給・入居支援

LDK化やシステムバス設置等のグレードアップ改修を実施するなど、子育て世帯向け県営住宅を3年間で510戸増加。また、子育て世帯の敷金免除や奨学金返済者優先枠の新設を行います。

ユニバーサルツーリズムの推進

「ひょうごユニバーサルなお宿」宣言施設が行うバリアフリー改修を支援するほか、地域を挙げてユニバーサルツーリズムに取り組む観光地を「ひょうごユニバーサルツーリズム推進エリア」に指定し、地域ぐるみの取り組みをモデル的に支援します。



年齢や障害の有無等にかかわらず気兼ねなく旅行できるユニバーサルツーリズムを推進。

芸術文化の振興

美術館や博物館を無料開放する「ひょうごプレミアム芸術デー」をさらに充実。障害のある人や子育て世帯に配慮した取り組みに加え、新たにナイト・ミュージアムや子ども学芸員体験なども取り入れます。



手話通訳付きの展示解説会などを実施。

III 安全安心に包まれる兵庫

阪神・淡路大震災の経験や教訓を生かし、能登半島地震の被災地支援やウクライナ復興支援、南海トラフ巨大地震の被害想定の見直しを行うほか、通学路の安全対策や犯罪被害者等への支援などを通して、誰もが安全に安心して暮らせる社会をつくりまします。

阪神・淡路大震災 30年事業

震災を「忘れない」「伝える」「活かす」「備える」「繋ぐ」の5つをテーマに事業を展開します。

ウクライナ復興支援

被災者の心のケアができる人材や、義肢装具を使用したリハビリ訓練等ができる人材の育成に取り組みます。

通学路の安全対策

地域の関係機関と連携した安全対策と併せ、ハード面の対策として通学路の歩道整備を進めます。また、死傷者数が増加傾向にある横断歩道での事故等を防ぐため、消えかかった横断歩道やセンターラインを引き直します。



「横断歩道等安全対策プロジェクト」として、横断歩道等の引き直しを早急に進め、県民の安全・安心を守る取り組みを推進(写真は姫路市広畑地区での横断歩道視察の様子)。

能登半島地震への支援



被災者の生活再建に向け職員を派遣(写真は石川県珠洲市での家屋被害認定調査)。

現地連絡員、保健師、建築・土木職員などを派遣し、現地ニーズに応じた支援を実施するほか、被災者に対し県営住宅を提供します。また、ボランティア団体等が現地に赴く交通費や宿泊費を一部負担します。

SNSによる 誹謗中傷等の抑止

インターネット上の人権侵害の抑止や情報リテラシーの向上を図るため、SNSによる誹謗中傷や差別的な書き込み等を抑止する条例の制定を検討するとともに、専門職員による被害者相談やモニタリングなどを実施します。

インターネット上の
誹謗中傷や差別に悩む人の
相談窓口

078-891-7877

月曜～金曜
(祝休日・年末年始を除く)
9時～17時

木曜15時～17時は弁護士が対応。

特殊詐欺対策

犯人からのアプローチが最も多い固定電話対策として、自動録音機能付き電話機の購入支援を継続。また、県警や市町と連携して講習会やキャンペーンを実施し、普及啓発にも取り組みます。

IV 県政改革の推進

県民との情報共有を徹底し、改革を着実に実行します。新たな収入確保策として寄付獲得に向けた取り組みを実施。また、本庁舎再編に向け、3号館や生田庁舎のオープンオフィス化を進めます。

県民生活向上に向け 必要となる業務改善

利用者の利便性向上と職員の業務効率化を図るため、現金や収入証紙を収納している窓口にかッシュレス端末を設置します。また、公立高校等にインターネット出願・決済システムを導入します。



キャッシュレス端末は38カ所59台を設置予定。

さらなる“攻め”の ファンドレイジング (寄付獲得)

旅行クーポンなどの魅力的な返礼品の拡充に努め、積極的な営業活動を展開します。ネーミングライツは、対象施設への命名権に加え、事業者からの企画提案型や県主催イベントの冠スポンサー枠を新設します。

Check! マンスリー・インフォ

この情報は3月18日現在のものです。状況により、開催時期や内容等が変更、中止になる場合があります。最新情報は事前に☎へ。

4	月	火	水	木	金	土	日
APRIL	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

凡例 ①対象 ②日時・期間 ③場所 ④定員 ⑤料金 ⑥助成額・補助額 ⑦申し込み ⑧問い合わせ ⑨住所 ⑩電話 ⑪ファクス ⑫申し込み方法 ⑬郵送 ⑭電話 ⑮ファクス ⑯Eメール ⑰ホームページ(申し込みフォーム) ⑱持参

詳しくは
ホームページに
掲載しています



募集

県営住宅入居者

申込書は4月15日⑨から市・区役所、町役場、各県営住宅管理事務所などで配布。4月から、子育て世帯も入居しやすいよう条件を緩和しました。
④4月19日⑤～25日⑥(消印有効)に所定の申込書を⑦で各管理事務所へ
⑧県住宅供給公社
☎078-232-9585
📠078-232-9581
兵庫県住宅供給公社 🔍

兵庫県公立学校教員

2025年度入職予定の教員採用試験。4月14日⑩に県立明石南高校で説明会を開催、要申し込み。
④6月15日⑤(1次集団面接試験)、7月21日⑥(筆記試験)
◆募集区分・教科等＝試験案内、ホームページで要確認
⑦4月8日⑧～5月13日⑧に⑨から県教育委員会教職員人事課へ
☎078-362-9385
📠078-362-4284
兵庫県公立学校教員 採用試験 🔍

間延長し、引き続き勤労者の多様な働き方と生き方の実現や健康で豊かな生活環境の確保を図るための事業、特に若者への支援や人材確保対策に取り組みます。
④資本金1億円超または法人税額2,000万円超の法人
◆超過税率＝0.8%(標準税率1.0%に上乗せ)
⑧県税務課
☎078-362-3086
📠078-362-3906

活用事業など
詳しくは
こちら



映画「あまろっく」先行公開

江口のりこさんや中条あやみさん、笑福亭鶴瓶さんなど関西出身の豪華キャストによる、笑って泣いてロックに生きる“ご実家ムービー”。県内では4月12日⑤から、MOVIXあまがさきなど9カ所の映画館で全国に先駆けて上映が始まります。
⑧阪神南県民センター 尼崎 21世紀プロジェクト推進室
☎06-6105-4430
📠06-6481-8251
映画 あまろっく 🔍



©2024 映画「あまろっく」製作委員会

試験

兵庫県職員

①事務系職種(大卒・早期SPI枠)

②技術系職種(春日程)

2025(令和7)年度入庁予定の職員採用試験。

④①4月13日⑤～26日⑤(SPI3試験)②4月21日⑥13:00～15:00(筆記試験)
⑧①全国のテストセンターのうち受験者が選択する会場②県立夢野台高校(神戸市長田区)
◆試験案内＝県庁受付、ホームページなど◆募集職種・受験資格等＝試験案内で要確認

④4月5日⑤17:00(受信有効)までに⑨から県人事委員会事務局へ
☎078-362-9349
📠078-362-3934
兵庫県職員 採用試験 🔍

助成・貸付

高校生チャレンジ留学～HYOGO高校生「海外武者修行」応援プロジェクト～

約1カ月間の留学で学びを深めるためにチャレンジする高校生を支援。県のアンバサダーとして兵庫の魅力発信する活動を行うことが条件。
④県内の高校等に在籍している高校生

⑧1人50万円(上限)
⑨10人(選考)
④5月10日⑤までに申込書を高校等を通じて県国際課へ
☎078-362-3026
📠078-362-3961
兵庫県 高校生チャレンジ留学 🔍

お知らせ

法人県民税超過課税の実施期間を延長

法人県民税超過課税を5年

プレゼントクイズ

2024(令和6)年度予算「4つの柱」の一つ、「若者・〇〇〇が輝く兵庫」。〇に入る言葉は何でしょう。(ヒントは2～5面)

A Z世代 B 子ども C α世代

今月のプレゼント

①ぼっくりんマドレーヌ…3人

高砂市の障害福祉サービス事業所「あしたばの家」による手作りマドレーヌ。焦がしバターたっぷりの「無添加プレーン」と、栄養バランスのいい明日葉粉入りの「明日葉」。各2個セットで840円。インターネットでも販売しています。+NUKUMORI 🔍



②U5Hオリジナルトートバッグ…5人

兵庫五国の特性を擬人化したキャラクターをプリントしたバッグ。横360mm×高さ370mm×マチ110mm。



※当選発表は発送をもって代えさせていただきます。また、感想は紙面下の「読者の声」コーナーで紹介する場合があります。提供いただく個人情報は今後の紙面作りの参考にすほか、プレゼントの送付とそれに係る業務に利用します(①はNPO法人兵庫セルブセンター、②は県広報広聴課から直接発送します)

プレゼントの応募先はこちら

クイズの答え、希望するプレゼント(番号と名前)、住所、氏名、電話番号、今月号の感想を4月15日⑥(消印有効)までに、☎〒650-8567(住所不要) ☎078-362-3903 ⑧dayori@koho.pref.hyogo.lg.jpのいずれかで県広報広聴課「県民だよりプレゼントクイズ」係へ。

こちらからも
プレゼントに
応募できます



「光都プラザ」テナント大募集

光都プラザで出店しませんか?
初めて出店する方には初期費用を助成し、新規出店を応援しています。

助成内容 貸付料の減免、改装費の助成
支援限度額 計100万円(改装費の上限50万円)

詳しくはお問い合わせください。

⑧兵庫県企業庁播磨科学公園都市まちづくり事務所
☎0791-58-1115 光都プラザ 🔍 所在地/上郡町

播磨科学公園都市・光都21

建築条件付宅地分譲

豊かな土地で、新たな暮らしを。

広い土地、充実した教育環境、快適なテレワーク環境。光都21ではそんな新たな生活を応援します。

販売価格 950.4万円～1,423.3万円
宅地面積 211.67㎡～400.61㎡

助成制度を多数、ご用意しています。詳しくはお問い合わせください。※①②併用不可

若年世帯新居購入
支援拡充制度①

400 万円割引

若年世帯新居購入
奨励事業

150 万円交付
(2025年3月31日まで)

テレワーク応援住宅購入
支援制度②

400 万円割引
(2025年3月31日まで)

⑧兵庫県企業庁企業誘致課
☎078-362-9390

コート21 🔍
ほっとタウン光都 🔍

公式インスタグラムの
アカウントはこちら





神戸県民センターからのお知らせ

神戸版の問い合わせは ▶ 神戸県民センター県民交流室総務防災課へ 〒653-8767 神戸市長田区二葉町5-1-32

☎078-647-9107 F 078-642-1010

ホームページ 神戸県民センター

困ったとき、まずは[さわやか県民相談]へ
☎0120-16-7830 ☎078-360-8511
【受付】平日(祝日等を除く)9時~17時30分
フリーダイヤルは携帯電話からはつながりません

2024 (令和6) 年度神戸県民センター主要施策

みんなの希望にフィットするまち神戸を目指して

神戸は美しい自然、豊かな文化や歴史、産業など、多彩な地域資源に恵まれています。
神戸県民センターではこうした魅力を生かしながら、みんなが生き生きと暮らせる地域づくりを進めていきます。



目標 I アート・自然・歴史を生かした交流

① アートとふれあうまちづくり

ジャズ、現代アートなどの芸術と身近に触れ合えるまちづくりを推進します。

- ジャズイベントの開催
- 神戸新開地・喜楽館でのイベントの開催
- 神戸六甲ミーツ・アートガイドツアーの開催、作品の設置



1DAY JAZZ ROAD



神戸新開地・喜楽館

② 自然を生かした活力づくり

自然豊かな六甲山でのイベント開催・情報発信強化により魅力を発信します。

- 六甲山の魅力発信事業、にぎわいイベントの開催
- 県立六甲山ビジターセンターの運営
- 六甲・摩耶のツーリズムの振興



六甲山ビジターセンター



六甲山自然探索ハイキング

③ 歴史遺産を生かした賑わいづくり

湊川隧道や淡山疏水など、地域の歴史遺産を生かしたまちのにぎわいを形成します。

- 湊川隧道の定期一般公開や通り抜けイベント(11月)の実施
- 淡山疏水の現地学習会の実施
- 摩耶山の治山遺構の現地案内ツアーの実施



湊川隧道「土木の日」新湊川ウォーク



摩耶山の治山遺構

目標 II 活力ある産業・しごとづくり

魅力的な商店街づくりの支援等を通じた地域産業の振興と就労支援により、活力ある神戸を創造します。

- 商店街ファンづくり応援事業
- 職業訓練に対する支援の実施
- 兵庫県合同企業説明会の開催
- ワーク・ライフ・バランスセミナーなどの開催

兵庫県合同企業説明会 (イメージ)



目標 III 農都・神戸づくり

先端技術を活用した農作業の省力化・農産物の高品質化や、家畜堆肥などを活用した資源循環型農業を目指します。

- 先端技術を積極的に導入したアグリDX神戸モデルの推進
- 肥料の地産地消「神戸コンポスト」開発プロジェクトの展開
- 県認証食品定期販売の実施(しんながた新鮮市)
- 食農「SDGs体験型プログラム」トライアルツアーの実施

食農「SDGs体験型プログラム」トライアルツアー(イメージ)



目標 IV 安心・安全で持続的な地域づくり

① 安心・安全な地域づくり

自然災害への備えや鳥獣被害対策、地域での見守り強化により、安心・安全な地域づくりを推進します。

- 六甲山の災害と治山の歴史展の開催
- イノシシ等の有害鳥獣対策の実施
- 地域防犯活動の支援(神戸地域安全応援事業)



土砂災害実験装置の実演

② 対話と協働による地域づくり

地域団体のリーダー等との意見交換会を開催し県政に反映するなど、県民主体の地域づくりを推進します。

- 神戸のひょうごフィールドパビリオン魅力発信事業
- 各区地域団体リーダーとの意見交換会の開催
- 県民の地域づくり活動支援の実施



ひょうごフィールドパビリオン(県立舞子公園)

インフォメーション

イベント等は延期・中止の場合があります

しんながた新鮮市の開催

兵庫県認証食品を中心に神戸の新鮮な野菜や果物、加工品などを販売する「しんながた新鮮市」を毎月1回(原則第4水曜)開催しています【今後の開催予定】④4月24日(水)、5月22日(水)、6月26日(水)いずれも10時~13時(前)新長田合同庁舎1階(前)神戸県民センター神戸農林振興事務所農政振興課☎078-742-8325☎078-734-6001

詳しくは「農の神戸ブランド」